

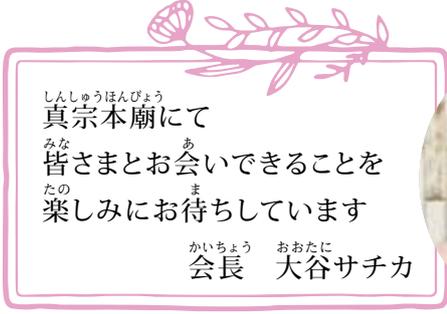
2023年4月9日開催

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・

立教開宗八百年慶讃法要にむけて

皆さま お元気でいらっしゃいますでしょうか。コロナ下で各支部において、聞法会開催にご苦心されていることと存じます。そんな中、慶讃事業協力金として尊い御懇念を賜り、心より御礼申し上げます。また、全国の会員の皆さまのご理解ご協力のおかげで、慶讃法要お待ち受け事業として2021年4月には「慶讃法要お待ち受け全国大会 会長就退任セレモニー 大谷婦人会創立130周年」(ライブ配信)を、2022年には、「慶讃法要お待ち受け全国大会 in 北陸」を開催することができました。

そして、いよいよ来年4月9日には、ご本山にて慶讃法要をお迎えします。この慶讃法要の後、2048年蓮如上人550回御遠忌までの25年の間にはご本山にてこのような大きな法要は勤まらないと存じます。テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」、サブテーマ「とどけよう ナンマンダブ」を一人ひとりが深く我が身に問い直し、親鸞聖人御真影の前に一人でも多くの会員のみな



真宗本廟にて皆さまとお会いできることを楽しみにお待ちしております
会長 大谷サチカ



まが集い、共に聖人のご誕生を慶び、ご法縁を大切にお勤めしたいと思っています。

■ 大谷裕新門による帰敬式執行

またとないこの機会に、人生の新たな出発として帰敬式を受式し、仏弟子としての名のり・法名を受けていただきたいと思います。4月9日の帰敬式は、大谷裕新門に執行いただきます。

■ 3年ぶりの交流会開催

感染予防には十分な注意をはらい、久しぶりに交流会を開催することにいたしました。懐かしいご友との再会にも心が弾むことです。

(委員長 月輪 満子)



慶讃事業を審議した2022年度委員会

さる9月27日には、大谷婦人会慶讃事業推進委員(5ブロック代表)と慶讃法要実行委員(京都・大阪を中心)と常任委員の合同会議が開かれました。法要まで残すところ半年となり、綿密に計画を進める事が大切であると、緊張感をもつての会議となりました。
この法要を機に、皆さまと共に大谷婦人会も大きく飛躍したいと思っています。

2022年8月の全国各地に及ぶ、豪雨災害により、被災された多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。

眞宗大谷派大谷婦人会2022年度委員会報告

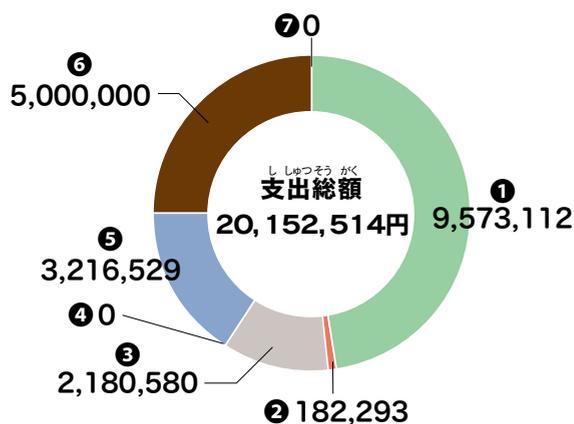
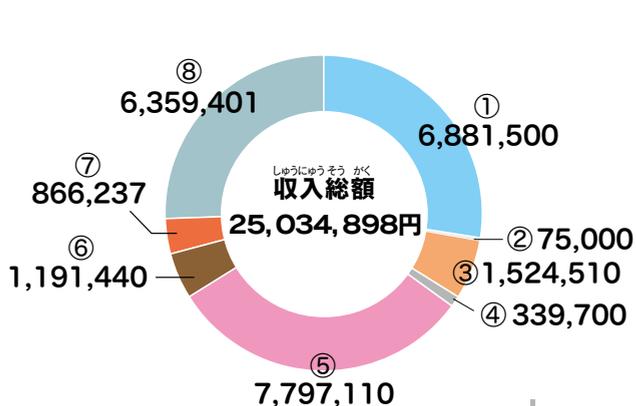
2022年7月20日、大谷サチカ会長、木越渉宗務総長、そして尾畑英和参務同席のもと開催いたしました。故但馬総長に引き継ぎ木越総長からも「来年の慶讃法要を共にお迎えしましょう」という力強い言葉をいただきました。

今年も対面とWEBでの参加というハイブリッド形式で行われましたが、スムーズに進行、2022年度事業計画及び慶讃事業計画の全ての案件についても全会一致のもと可決されました。

「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」という慶讃法要のテーマを一人ひとりが確認し深めながらその教えを次世代に伝えていきたい。改めて大谷婦人会のスローガン「とどげよう ナンマンダブ」の願いを引き続きかけ、会員の皆さまと共に、2023年の慶讃法要を盛大にお迎えできるよう、委員一同邁進してまいります。

2021年度決算

自 2021年7月1日 ~ 至 2022年6月30日



収入の部

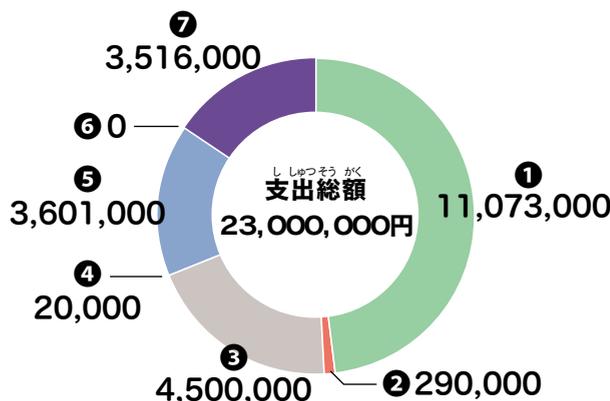
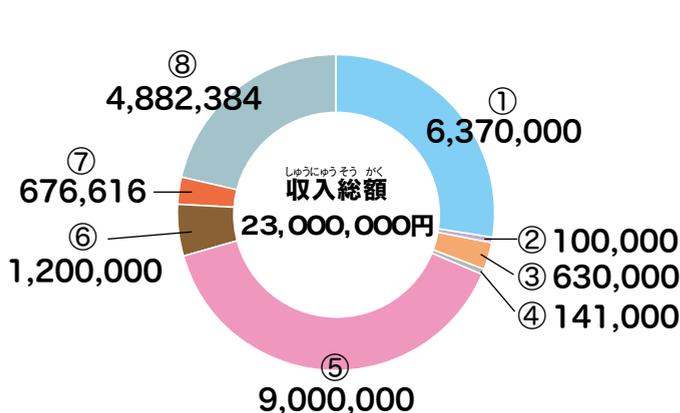
- ① 年会費：会員一人700円
- ② 冥加金：文化交流会の参加費
- ③ 懇志金：有功章懇志、諸懇志、永代経懇志
- ④ 記章礼金：会員略肩衣・念珠・バッグ、記章
- ⑤ 花すみれ購読料：『花すみれ』の購読料
- ⑥ 教化誌購読料：『やさしい法話シリーズ』の購読料
- ⑦ 雑収入：発送料、預金利息、グッズ販売、『花すみれ』広告料等
- ⑧ 繰越金

支出の部

- ① 法要・教化・文書伝道費：文化交流会、支部巡回講師派遣、定例法話、法要・荘厳費、ブロック別支部長会、すみれ会、『花すみれ』、『やさしい法話シリーズ』、『通信すみれ』等に係る経費
- ② 奨励費：支部の設立や活動への助成金、会員略肩衣、念珠、バッグの調製等に係る経費
- ③ 会議費：委員会、委員協議会、常任委員会等に係る経費
- ④ 人件費：アルバイトに係る経費
- ⑤ 諸費：保険費、事務通信費、慶弔費、公租公課、業務委託等に係る経費
- ⑥ 回付金：特別事業積立金へ回付
- ⑦ 予備費

2022年度予算

自 2022年7月1日 ~ 至 2023年6月30日



慶讃事業計画



大谷婦人会では、長年「聞法一路」～ただひたすらに仏法を聞く～をスローガンにかかげてまいりました。2023年4月の慶讃法要には、全国の多くの会員と共に真宗本廟に集い、次世代に「ナンマンダブ」を届けていくご縁となることを願って、開催の取り組みに力を注いでおります。

手作り市

婦人会は、創立当初より「慈善事業」をおこなってきた歴史があります。この度、会員の皆さまの作品を出品して、手作り市を計画しました。収益金は、子どもたちを支援する団体に寄付いたします。つきましては、手作りの品物をご提供くださるよう、ご依頼申し上げます。



開催期間 2023年4月9日(日)・10日(月) 午前中
開催場所 東本願寺前市民緑地・交流会の会場
手作りの例 アクセサリー・布、革製品(バック・ポーチなど)
 てあざつかやものさらこものとうとう
 手編み雑貨・焼き物(皿・小物など)等々
手作りの送付 2023年2月28日
宛先 おおたにふじんかいむきよく 大谷婦人会事務局 ※最終ページに住所を記載しています



交流会



日 2023年4月9日(日) 18:30～20:30
時 ウェスティン都ホテル京都
場 ※交流会は指定席となります
 ※会場へは、本山周辺より送迎バスにて移動します
 ※帰りにつきましても同様に本山周辺までお送りいたします
定員 500名
加金 一般(21歳以上) 10,000円
 中学生以上～20歳 5,000円 (一般メニューと同じ)
 小学生 2,000円 (お子様メニュー)
 小学生未満 無料

南座特別公演

慶讃法要記念 『若き日の親鸞』 観劇
 「生きる喜びとは何か～動乱の京都に生まれた、若き親鸞の青春物語」

原作 五木寛之(講談社文庫刊『親鸞』より)
主演 藤山扇治郎(故藤山寛美さんのお孫さん)
日時 2023年4月10日(月) 10時30分
会場 京都四条南座
観劇料 S席 12,000円 → 御門徒様料金 7,000円(税込)
 A席 6,000円 → 御門徒様料金 4,000円(税込)
 ※公演初日に大谷婦人会を優先して席を空けていただいています



親鸞役
藤山扇治郎



法然上人役
藤川矢之輔
(予定)



サヨ役
三林京子
(予定)

しゅうそ しんらん しょうにん だたんじょう はっぴやくごじゅうねん
宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・
 りつきょう かいしゅう はっぴやくねんきょうさん ほうよう
立教開宗八百年慶讃法要

〈慶讃テーマ〉 **南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう**
 サブテーマ 「とどけよう ナンマンダブ」 スローガン 「聞法一路」

にっ てい
日程

- 10時 帰敬式受付
- 11時 帰敬式
- 12時 慶讃法要・全国大会受付
- 13時 宗祖親鸞聖人御誕生850年
立教開宗800年慶讃法要(音楽法要)
兼 物故会員追弔法要・春季永代経法要
- 14時 全国大会開会
- 15時 記念法話
- 16時 閉会 会場移動(16時半)
- 18時半 交流会(ウエスティン都ホテル京都)

参加冥加金：一般(21歳以上) 3,000円
 20歳まで 無料

※お席確保・パンフレット記念品があります

おん がく ほう よう
音楽法要

このたびの慶讃法要(兼全物故会員追弔法要・春季永代経法要)は、新実徳英氏が作られた法要次第による音楽法要を、大谷暢裕門首御導師のもと、会員の皆さまと共に勤めいたします。

つきましては、合唱者を募集しますので、よろしくお願ひします。



き きょう しき
帰敬式



おおたに ふじん かい とうと せんだつ
 大谷婦人会の尊い先達は、
 いくた ごんなん じだい
 幾多の困難な時代を超え、
 げんたい わたし
 現代を生きる私たちにまで、
 ねんぶつ がっしょう ころも
 念仏、合掌する心を届けてくだ
 さいました。

しんがた せいごん けいけん
 新型コロナウイルスの蔓延により 生活環境が一変し、誰もが不安に
 おび ながら 毎日を送っているのではないのでしょうか。この危機的状況に
 あってこそ、先達の思いを受け、南無阿弥陀仏を生活の中心とすること
 を、次世代に間違いなく手渡していかなければなりません。そのため
 にも、この度慶讃法要に「帰敬式」を計画いたしました。お子さまから
 ご家族、ご友人とご一緒にお受けいただくことを願っております。
 ひとりでも多くの仏弟子の誕生を皆さまと共に祝いましょう。

帰敬式礼金：お一人 10,000円
 20歳以下 お一人 5,000円

※大谷婦人会より記念念珠を贈呈します

き ねん ほう わ
記念法話

いけだ ゆうたい
池田勇諦氏

「とどけようナンマンダブ」の使命感



いけだ ゆうたい
池田 勇諦
 1934(昭和9)年、三重県桑名市生まれ。三重教区桑名組
 さいおん じぜん じゅうしやく 真宗大谷派「講師」。東海同朋大学(現・
 西恩寺前住職。同朋大学)卒業。現在、同朋大学名誉教授。著書に『教行信証に学ぶ』
 ぜんごうかん(東京教区)、『仏教の救い—アジャセの帰仏に学ぶ—』全五
 かん(北國新聞社)、『真宗の実践』『浄土真宗入門—親鸞の教え—』
 しんらん れんによ しんしゅう そうぞう おふみ ひがしほんがんじゅうばん
 『親鸞から蓮如へ—真宗創造—『御文』の発遣—』(東本願寺出版)ほか。

きょう さん じ きょう ほう こく
慶讃事業報告



きょうさんじぎょう かん かいぎいちらん
慶讃事業に関する会議一覧

- きょうさんじぎょう すいしん いんかい
慶讃事業推進委員会
- 2021年 8月26日 第1回常任委員会合同会 WEB 会議
 - 2021年 10月15日 第2回常任委員会合同会 WEB 会議
 - 2021年 12月13日 第3回常任委員会
第2回お持ち受け全国大会in北陸実行委員会
合同会 WEB 会議
 - 2022年 2月15日 第4回常任委員会合同会 WEB 会議
 - 2022年 6月21日 第5回常任委員会合同会
- きょうさんじぎょう だい かい まう ぜんこくたいかい ぼくりくじつこういんかい
慶讃事業 第2回お持ち受け全国大会in北陸実行委員会
- 2021年 10月1日 第1回 WEB 会議
 - 2021年 12月13日 第2回常任委員会推進委員会
合同会 WEB 会議
 - 2022年 1月18日 第3回 WEB 会議
 - 2022年 2月1日 第4回 WEB 会議
 - 2022年 3月16日 第5回 WEB 会議
 - 2022年 4月12日 第6回 WEB 会議
- きょうさんじぎょう きねん し へんしゅうかいぎ
慶讃事業『記念誌』編集会議
- 2021年 9月1日 第1回編集会議 WEB 会議
 - 2021年 10月15日 第2回編集会議 WEB 会議
 - 2021年 11月18日 第3回編集会議
 - 2021年 12月7日 第4回編集会議
 - 2022年 1月25日 第5回編集会議 WEB 会議
 - 2022年 2月15日 第6回編集会議 WEB 会議
 - 2022年 2月21日 第7回編集会議 WEB 会議
 - 2022年 3月8日 第8回編集会議 WEB 会議
 - 2022年 4月7日 第9回編集会議 WEB 会議
 - 2022年 4月8日 第10回編集会議
 - 2022年 5月13日 第11回編集会議
 - 2022年 6月20日 第12回編集会議

ねんど まう ぜんこくたいかい ぼくりく
2021年度 お持ち受け全国大会in北陸

きょうさんほうよう む かくし ふ かいんどうし のつなりの 輪を 広げること
 を ねが ぜんこくたいかい ぼくりく かなざわべついん おんがくほうよう つと かなざわ
 願ひ全国大会in北陸は、金沢別院にて音楽法要で勤まりました。金沢
 べついん さんかしゃ はいしん かいん らいしん きょうと さいかい
 別院の参加者とライブ配信をご覧の会員とが、来春の京都での再会
 を 誓う 大きな 機縁 となりました。
 準備期間中はコロナ下のため推進委員会・常任委員会をZoom
 で 行い、安全な大会運営について話し合いを重ねました。また北陸
 の 実行委員が集まる金沢教務所と全国各地の委員をZoomでつな
 ぎ、会場設営や当日の流れを確認しながら準備が進められました。
 大会当日は日程の合間に「花すみれ」表紙絵(2020年7月
 ~2022年6月号)を飾った版画家 谷内正遠氏を紹介する
 「慶讃を訪れて」が上映され、ギャラリー 礒堂の様子や作品
 の 背景にある北陸の真宗の風土に触れることができました。
 「慶讃を訪れて」は、撮影、取材、編集に多くの関係者か
 らのご協力をいただき、実行委員有志により作成されました。
 全国大会in北陸はYouTubeよりご覧いただけます。

YouTube内で

大谷婦人会お持ち受け全国大会in北陸 検索



<https://onl.tw/sgUi89j>

皆さん、ようこそ
 お参りくださいました!



きょうさんじぎょうきょうりょくきんしゅうのうけようきょう
慶讃事業協力金収納状況

し ぶ きょうりょくきんしゅうきん そうがく
支部協力金予算総額 8,389,750円
 し ぶ きょうりょくきんしゅうのうけ
支部協力金収納額 7,237,800円 (2022年9月末現在)

	支部 (北海道連合会除く)		北海道連合会		個人		総合計	
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数
協力金合計額	5,859,000	107	1,248,800	98	130,000	2	7,237,800	207
2020年度	3,194,000	64	1,053,000	82	130,000	2	4,377,000	148
2021年度	2,485,000	38	165,800	15			2,650,800	53
2022年度	180,000	5	30,000	1			210,000	6

しんしゅうおおたに は おおたに ふじん かい ねんどもんぼうけんしゅうじぎょうけいかく 真宗大谷派大谷婦人会 2022年度聞法研修事業計画

テーマ 「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」

サブテーマ 「とどけよう ナンマンダブ」

ほうよう もんぼうけんしゅうじぎょう 法要・聞法研修事業

けいかくがいよう 計画概要

2023年、いよいよ「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百周年慶讃法要」をお迎えいたします。当会においても讃仰期間の4月9日に大谷婦人会独自の法要を厳修すべく計画しております。850年という時を超えて慶讃法要を法縁に出遇う大切なご縁として、今我々にまで確かに届いてきたこの「南無阿弥陀仏」を次世代に伝えていかねばなりません。なお、2022年度は慶讃法要の準備に傾注するため、一部の行事を除きその他の行事は休止いたします。4月9日には全国の会員と共に真宗本廟、宗祖親鸞聖人の御真影の前に集まり慶讃法要をお迎えすることを心より願っております。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によって本計画の一部を急遽変更する場合があります

ほうよう もんぼうけんしゅうじぎょう 法要・聞法研修事業

おいふつほうおんこう お内仏報恩講

開催日 2022年12月10日(土)
会場 しんらん交流館1階 すみれの間
講師 牧野 豊丸氏

しんねんはつかい 新年初会

開催日 2023年1月10日(火)
会場 しんらん交流館1階 すみれの間
講師 沼 秋香氏

すみれ会 (第4回)

開催日 2022年12月8日(木)
会場 しんらん交流館より Zoom 配信
講師 一楽 真氏 (対象者限定)

ていれいほうわ 定例法話

開催日 毎月10日
会場 しんらん交流館1階 すみれの間
講師 随時調整中

ぶんかこうりゅうかい 文化交流会

開催日 2023年5月または6月
詳細未定

ぶんしよでんどうじぎょう 文書伝道事業

月刊聞法誌『花すみれ』 毎月発行
1部250円 年間購読料3,000円
(税込み・送料込み)

もんぼうしゅうさつし 聞法小冊子

【やさしい法話シリーズ24】 12月発行
木越 渉 氏

『尊者阿難座よりたち～念仏伝播の瞬間～』

毎年大谷婦人会が発行している「やさしい法話シリーズ」。

今回は、記憶に新しい、2022年4月19日に開催したお待ち受け全国大会in北陸にて、金沢別院でお話をいただきました木越渉氏のご法話を冊子にして発行します。

お寺の施本や、ご法友、有缘の方へのプレゼントとしても最適です。どうぞお楽しみに！
おたにふじんかい 各支部には今年11月よりご注文を受け、12月中旬に希望部数をお送りさせていただきます。追ってご案内を送りますのでよろしくお願ひします)

1部200円 (税込み・送料別)

ぎょうさん ほうよう ひとり さんか
慶讃法要はお一人でも参加できます！

もう こ かた けんとうちゅう れんらく ま
お申し込みがまだの方、検討中の方、連絡をお待ちしています！

しぶちよう さんか
支部長さんをご引率できない方も、個人や少人数でご参加いただけます。

い かた しゆくはく なん きがる そうだん
行き方や、宿泊なども、何でもお気軽にご相談ください。

ほうよう きぎょうしき こうりゅうかい てづく いち みなみざとべつこうえん た
法要・帰敬式・交流会・手作り市・南座特別講演その他

と あ おおたにふじんかい じ む きょく
お問い合わせは大谷婦人会事務局まで

おたにふじんかい じ む きょく でんわばんごう
大谷婦人会事務局 電話番号 075-371-6181

じゅうしょ ぎょうとしもしもぎょうくすわんちようどおりくじょうさが かみやなぎちよう ばんち
住所 〒600-8164 京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町199番地

メール otani-fujinkai@higashihonganji.or.jp

へいじつ ふりかえきゆうじつ れんらくふつう
(平日9:00~17:00 ※11月18日は振替休日のため連絡不通となります)